

# 学校法人KTC 学園 屋久島おおぞら高等学校 学校評価

## 教育目標

- ・ホリスティック教育の先駆者として、屋久島だからできるスクーリングの実施
- ・グローバル（世界基準）教育を意識した生徒の興味・関心を引き出すスクーリングの実施

## 重点目標

- ・教職員のスキルの向上を目指し、生徒が安全に、安心して学校生活を送れるように努める
- ・生徒が学習や体験を通して、自立していく支援に努める

## 分野領域

	目標	方策	自己点検評価	自己評価
学務部	業務の質・量を追求し向上を目指す	各担当者への研修を踏まえ、幅広い業務遂行ができるよう学務部全体の向上を目指す。	業務量を追求することはできたが、質向上については課題が残ったため、次年度継続して取り組んでいく。	B
教務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユネスコの理念を軸にした教育を取り入れる準備をする。</li> <li>・教育課程の変更に向けて、開講年次を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間学習指導計画の見直し、計画に沿った実施にむけた準備をすすめる。</li> <li>・家庭基礎の開講年次を変更するにあたって、教育課程を見直す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界寺子屋運動への参画は評価できる。指導計画への落とし込みも順調である。</li> <li>・標準履修科目数を増やすことにより、生徒自らが興味関心を深めることができるような開講科目の設定ができた。</li> </ul>	A
進路指導部	「なりたい大人」について考えその為の進路選択する能力や態度を育成することに努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面接指導、HR等で生徒の人間形成に重きをおいた教育活動を実施する。</li> <li>・進路に向けたスケジューリング、手順の案内を通信資料、面談等を通じて発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症拡大の影響で、スケジュール変更が多々あり、後手を踏むこともあった。入手した情報を迅速に案内することが出来た。</li> </ul>	B
生徒指導部	安全で安心できる学校生活の環境を整える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS利用等の教員研修</li> <li>・基本的生活習慣の確立</li> <li>・生徒、教員の関係構築。</li> <li>・いじめ、からかい、SNS利用等のトラブルを未然防止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の言動や関係性に対して、事前指導と未然防止により、大きな問題を生じさせることはなかった。</li> </ul>	A
保健部	健康管理と安全管理の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理の充実と健康管理について、教職員及び生徒への理解を促す。</li> <li>・スクーリング中の事故や怪我、アレルギー管理の徹底。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策を中心とした環境整備を実施。傷病対応も含め、未然防止を徹底し、大きな事故なく年度を終えることができた。</li> </ul>	B

学寮部	安全な生活の確保	施設管理および危機管理について研修し、実際に役立てる	感染症対策について、職員への情報共有と対策意識の喚起を徹底したが、試行錯誤の連続で苦戦した。	B
事務部	年次有給休暇の取得促進を行う	職員への周知・啓発の実施、管理者や責任者に対する意識づけ	年次有給休暇取得については、基準をクリアすることが出来たが、取得状況の管理や推進の周知は課題が残る。	B